

新年のご



愛知県議会議員
横井五六

あけましておめでとございます。皆様方には、健やかに初春を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症の克服を目指し、安全・安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻すことができるよう、県民の皆様、医療関係者の皆様、事業者の皆様にご協力をいただきながら全力で取り組んだ一年でした。

また東京2020オリンピック・パラリンピックでは、本県ゆかりの選手に活躍いただき、皆様に夢や希望を与えてくれる明るい話題となったことと思います。

とりわけ野球では地元出身の栗林良吏選手の活躍は私達に元気を与えてくれました。

本県においては、スタジオリブリ作品の世界観を表現し、多くの皆様に楽しんでいただく「ジブリパーク」の開業(2022年秋)や、国内最大級のスタートアップ支援拠点「STATION



愛知県知事
大村秀章

あけましておめでとございます。昨年は、オール愛知で一丸となって、新型コロナウイルス感染症の「克服」に向けた取組を進めるとともに、ジブリパークの整備推進、愛知県新体育館、スタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備着手など、感染症克服後を見据え、愛知を「前進」させた1年となりました。

世界は、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展など、加速度的な変化を遂げています。今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードしていくためには、変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかなければなりません。

今年も、国内外の優れたスタートアップと地域のモノづくり企業とのオープンイノベーションにより、イノベーションが次々と創出される、愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成

「Ai」の開設(2024年)、そして2026年にはアジア最大のスポーツの祭典「第20回アジア競技大会」が開催され、愛知の飛躍につながるものと期待しております。

一方、海抜ゼロメートル地帯で生活する私たちにとって、毎年頻発する豪雨による災害の対応も重要であります。

永和荘跡地に防災の拠点の整備、津島警察署の建替は今年夏頃の供用開始の予定であり、日光川右岸堤防道路(諸桑工区)も順次整備を進めて参ります。

さらに、最も重要なのは、日光川河口に排水機の増設によりこの地域の安全・安心を高めていかなければなりません。実現に向け全力で取り組んで参ります。

皆様方におかれましては、より良い愛知づくりにするために更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が一層輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

を促進し、海外先進地域との連携を深め、世界に例を見ないグローバルなイノベーション創出拠点の形成を目指します。

また、リニア開業を見据えた社会基盤整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上にも取り組んでまいります。

今年7月には、国際芸術祭「あいち2022」を開催します。秋には、ジブリパークの「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」が開業します。愛知の魅力を高める取組も着実に進めてまいります。

愛知県は今年、1872(明治5)年の誕生から150周年を迎えます。県民の皆様は、将来も愛知県に住み続けたいと思っただけのよう、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。